

第41回 イムス札幌 消化器中央総合病院 医療公開講座

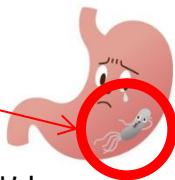
去る12月25日（火）八軒会館にて、当院消化器内科医長の林明宏医師による「ピロリ菌ってご存知ですか？～胃炎とピロリ菌の関係について～」の公開講座を実施しました。



講師：林明宏
消化器内科医師

ピロリ菌とは？

学名は**ヘリコバクター・ピロリ** (Helicobacter pylori)といい、「ヘリコ」は、らせん・旋回、「バクター」は、バクテリア（細菌）、「ピロリ」は、胃幽門部（ピロルス）という意味で、鞭毛を使って旋回する胃にのみ生息する細菌です。



ピロリ菌の感染経路は？

衛生状態の悪い地域や井戸水や水道管の内部のヌルヌルに菌が繁殖しているケースがあり、そこから感染することがあります。

現在の日本の水道環境は安全ですが、50歳以上の人は衛生状態が悪かった幼少期に感染している可能性があります。

ピロリ菌に感染していると？

慢性胃炎や胃潰瘍、胃癌の原因となります。



ピロリ菌感染の検査対象になる方は（保険診療が可能な方）

- ・内視鏡検査、造影検査にて胃潰瘍、十二指腸潰瘍の確定診断がなされた方
- ・胃MALTリンパ腫の方
- ・早期胃癌に対する内視鏡治療後の方
- ・特発性血小板減少性紫斑病の方
- ・内視鏡検査にて胃炎の確定診断がなされた方（平成25年2月より）

ピロリ菌の感染が分かったら？

除菌することをお勧めします。

40代までに除菌を行うと90%以上胃癌が抑制され、60歳以降の除菌でも40%の抑制が出来ます。

ピロリ菌の除菌治療は、

1日2回 1週間お薬を飲み、4週間以上あけて除菌できたか再検査します。



胃癌は予防できる癌です。高齢の方でも胃癌のリスクを半分に減らすことが出来ます。早期発見の為に胃カメラでの検査をお勧めします。
※検査は麻酔を使った検査もありますので、お気軽に担当医、又は病院スタッフにお尋ねください。

【医療公開講座に関するご要望・お問合せはお気軽に下記までご連絡ください】

イムス札幌 消化器中央総合病院
地域医療連携室 TEL 011-555-2770



IMUSAPPO MEDICAL SYSTEM